

福岡大学西新病院院内フォーミュラリー（推奨薬リスト）一覧

薬効群	第一選択薬	第二選択薬	備考
PPI	後 ランソプラゾールOD錠15mg(19.3円/錠) 後 ラベプラゾールNa塩錠10mg(39.8円/錠)	先 タケキャブ錠20mg(187.5円/錠) 先 ネキシウムカプセル20mg(108.9円/錠)	・ 簡易懸濁の場合はランソプラゾールを推奨 ・ タケキャブはZollinger-Ellison症候群、吻合部潰瘍、非糜爛性胃食道逆流症の適応なし
抗アレルギー	後 フェキソフェナジン塩酸塩OD錠60mg (15.1円/錠)	先 デザレックス錠5mg(57.2円/錠)	・ フェキソフェナジンは眠気の副作用がほとんどなく、腎・肝障害にも使用しやすい ・ デザレックスは眠気の副作用がほとんどなく、1日1回内服、食事の影響も受けない
抗インフルエンザ	後 オセルタミビルカプセル75mg (119.6円/Cap) 後 オセルタミビルDS3%(86.6円/g)	先 イナビル吸入懸濁用160mg(4241.5円/キット) 先 ラビアクタ点滴静注液バッグ300mg (6331円/袋)	・ カプセルの内服が困難な場合はオセルタミビルDSを推奨 ・ 内服、吸入が困難な場合はラビアクタ推奨 ・ オセルタミビル、ラビアクタは腎機能が低下している患者に減量が必要
麻薬	オキシコドン製剤 定期:後 オキシコドン徐放カプセル5mg (97円/Cap) レスキュー:先 オキノーム散2.5mg(56.8円/包)	フェンタニル製剤 先 フェントステープ0.5mg(278.8円/枚) 先 フェントステープ1mg(518.9円/枚)	・ 内服が難しい場合はフェントステープ推奨 ・ オピオイド誘発性便秘症がある場合はスインプロイク錠(1回1錠、1日1回)を追加
睡眠導入	先 ベルソムラ錠15mg(90.8円/錠) 先 デエビゴ錠5mg(90.8円/錠)	先 ルネスタ錠1mg(45.6円/錠) 先 ロゼレム錠8mg(86.2円/錠)	・ CYP3A阻害薬剤(ポリコナゾール、エリスロマイシン、イトラコナゾール、クラリスロマイシン等)との併用 →ベルソムラ:禁忌 →デエビゴ:併用注意(上記薬剤と併用する場合は2.5mg) ・ ベルソムラ、デエビゴは入眠困難や中途覚醒など患者の症状に合わせて選択 ・ ベンゾジアゼピン系睡眠薬は転倒、転落のリスクが高いため除外 ・ ルネスタは超短時間型
整腸	○抗菌薬なし → 先 ビオフェルミン配合散(6.3円/包) 先 ビオスリー配合OD錠(5.7円/錠) ○以下の抗菌薬あり → 先 耐性乳酸菌散10%(6.3円/包) → ・ペニシリン系 ・セファロスポリン系 ・アミノグリコシド系 ・マクロライド系 ・テトラサイクリン系 ・ナリジクス酸 ○上記以外の抗菌薬あり → 先 ミヤBM錠(5.7円/錠) → ・ニューキノロン系 ・カルバペネム系 ・グリコペプチド系 ・リンコマイシン系 ・ホスホマイシン など	先 ミヤBM錠(5.7円/錠)	・ 耐性乳酸菌散10%は牛乳アレルギーの方には禁忌 ・ すべて簡易懸濁可能